

2021年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
選択ダンススキル9											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	2
担当教員	SORI			実務経験	有	職種	プロダンサー				
授業概要											
この科目ではオールスクールの中でも最もポピュラーなLockのダンススキルをより専門的にマスターするレッスンを行います。リズムトレーニング、ステップなどの習得したうえでフリーで踊れるダンススキルを身に付けます。ストリートダンスの基礎力・表現力を付けたうえで、フリースタイルや振付を作ることも授業の中で行って行く予定です。											
到達目標											
この科目ではLockダンスの基礎力の強化とフリーでダンスを表現できる応用力を持ったダンサーの育成を目指します。振付だけでは無く音楽を感じる、グループを身に付ける能力も伸ばします。そのためリズムトレーニングとステップ練習は毎回必須となりますので、毎授業の前に復習をしていくことで授業の理解度が高まります。											
授業方法											
ストレッチ、リズムトレーニング、ステップ練習をベースに毎回テーマに沿った振付を行いグループを養います。また授業内でソロダンス、フリースタイルの研究、実演を行いダンサーとしての応用力を養います。学生がお互いの振付やフリースタイルの発表を見る事で表現力や構成力の向上もはかります。											
成績評価方法											
試験・課題 50% 試験と課題を総合的に評価する 平常点 50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
レッスンで学んだスキルでその場で出来なかったものは必ず次回レッスン時まで練習して来ること。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	ストレッチ・リズムトレーニング・ステップ (アップリズム)										
第2回	ストレッチ・リズムトレーニング・ステップ (ロック、トゥエル、ポイント)										
第3回	ストレッチ・リズムトレーニング・ステップ (ペイシング、ギビングファイブ)										
第4回	ストレッチ・リズムトレーニング・ステップ (ダブルクラブ、スクーポップ)										
第5回	ステップを応用したコンビネーション (ドン・キャンベルロック・ウォーク、リオ・ウォーク)										
第6回	ステップを応用したコンビネーション (ロッカーズステップ、スキーターラビット)										

2021年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
選択ダンススキル9	
第7回	ステップを応用したコンビネーション（ストップアンドゴー、ウィッチ・アウェイ）
第8回	短い振付による表現と基礎
第9回	短い振付による表現と基礎確認
第10回	ステップやテクニックを取り入れたフリーダンス制作
第11回	ステップやテクニックを取り入れたフリーダンス制作・発表準備
第12回	ステップやテクニックを取り入れたフリーダンス発表
第13回	長い振付による表現学習（ステップ～ウォーク）
第14回	長い振付による表現習得（ワンコーラス通した流れの中で振付を完成させる）
第15回	理解度確認・個人別実技発表